

小児CRCクリニカルラダー

大項目	中項目	小項目	レベル	
1 規制と倫理	1 現代の小児試験を取り巻く環境と小児試験を進めるうえで特有の倫理的配慮	1 小児の権利に関する条約・児童福祉法など小児を保護するための法と小児の権利	I 小児の権利に関する条約・児童福祉法など小児を保護するための法と小児の権利について知識を得る	
			III 小児の権利に関する条約・児童福祉法など小児を保護するための法と小児の権利について説明できる	
			V 小児の権利に関する条約・児童福祉法など小児を保護するための法と小児の権利について後進に指導できる	
		2 小児集団における医薬品の臨床試験に関するガイダンス	I 小児集団における医薬品の臨床試験に関するガイダンスについて知識を得る	
			III 小児集団における医薬品の臨床試験に関するガイダンスについて説明できる	
			V 小児集団における医薬品の臨床試験に関するガイダンスについて後進に指導できる	
		3 小児を対象とした介入試験における考え方の歴史の変遷と倫理的配慮	I 小児を対象とした介入試験における考え方の歴史の変遷と倫理的配慮について知識を得る	
			III 小児を対象とした介入試験における考え方の歴史の変遷と倫理的配慮について説明できる	
			V 小児を対象とした介入試験における考え方の歴史の変遷と倫理的配慮について後進に指導できる	
		4 インフォームドアセントの歴史の変遷	I インフォームドアセントの歴史の変遷について知識を得る	
			III インフォームドアセントの歴史の変遷について説明できる	
			V インフォームドアセントの歴史の変遷について後進に指導できる	
2 対人（人間関係）能力	1 小児の心理・社会的発達の特徴および臨床研究における小児患者とその家族とのコミュニケーション	1 小児の心理・社会的発達に関する理論	I 小児の心理・社会発達に関する理論について知識を得る	
			III 小児の心理・社会発達に関する理論について説明できる	
			V 小児の心理・社会発達に関する理論について後進に指導できる	
		2 発達段階で異なる子どもの反応と表現	I 発達段階で異なる子どもの反応と表現について知識を得る	
			III 発達段階で異なる子どもの反応と表現について説明できる	
			V 発達段階で異なる子どもの反応と表現について後進に指導できる	
		3 非言語的コミュニケーションと言語的コミュニケーション	I 非言語的コミュニケーションと言語的コミュニケーションについて知識を得る	
			III 非言語的コミュニケーションと言語的コミュニケーションについて説明できる	
			V 非言語的コミュニケーションと言語的コミュニケーションについて後進に指導できる	
		4 子どもとその家族との関係を築く工夫	I 子どもとその家族との関係の築き方について知識を得る	
			III 子どもとその家族との関係の築き方について説明できる	
			V 子どもとその家族との関係の築き方について後進に指導できる	
		5 病気を持つ小児の家族に関する理解	a 不安の要因は何かを理解する	I 不安の要因について知識を得る
				III 不安の要因について説明できる
				V 不安の要因について後進に指導できる
			b 年代別による親子コミュニケーションの実際	I 年代別による親子コミュニケーションの実際について知識を得る
				III 年代別による親子コミュニケーションの実際について説明できる
				V 年代別による親子コミュニケーションの実際について後進に指導できる
		6 子どもに対するインフォームドアセント	a 発達段階に応じたアセントの説明	I 発達段階に応じたアセントの説明について知識を得る
				II 発達段階に応じたアセントの説明についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する
				III 発達段階に応じたアセントの説明についての知識を活用し、一人で業務を実践する
				IV 発達段階に応じたアセントの説明についての知識を活用し、効率的に業務を実践する
				V 発達段階に応じたアセントの説明について後進に指導できる
				b 説明環境やツール選択の工夫
			II 説明環境やツールの選択について、助言を受けながら業務を実践する	
			III 説明環境やツールの選択について、一人で業務を実践する	
			IV 説明環境やツールの選択について、効率的に業務を実践する	
			V 説明環境やツールの選択について後進に指導できる	
c 避妊のインフォームドアセント	I 避妊の説明について知識を得る			
	II 避妊の説明についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する			
	III 避妊の説明についての知識を活用し、一人で業務を実践する			
	IV 避妊の説明についての知識を活用し、効率的に業務を実践する			
7 病気を持つ小児の家族支援、家族看護	a 治験のVisitに関するスケジュール調整		I 治験のVisitに関するスケジュール調整について知識を得る	
		II 治験のVisitに関するスケジュール調整についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する		
		III 治験のVisitに関するスケジュール調整についての知識を活用し、一人で業務を実践する		
		IV 治験のVisitに関するスケジュール調整についての知識を活用し、効率的に業務を実践する		
		V 治験のVisitに関するスケジュール調整について後進に指導できる		
		V 治験のVisitに関するスケジュール調整について後進に指導できる		

大項目	中項目	小項目	レベル	
2 対人（人間関係）能力	1 小児の心理・社会的発達の特徴および臨床研究における小児患者とその家族とのコミュニケーション	7 病気を持つ小児の家族支援、家族看護	b 服薬指導	I 服薬指導について知識を得る
				II 服薬指導についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する
				III 服薬指導についての知識を活用し、一人で業務を実践する
				IV 服薬指導についての知識を活用し、効率的に業務を実践する
				V 服薬指導について後進に指導できる
		c 臨床研究参加に伴う関係部署との調整	I 臨床研究参加に伴う関係部署との調整について知識を得る	
			II 臨床研究参加に伴う関係部署との調整についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する	
			III 臨床研究参加に伴う関係部署との調整についての知識を活用し、一人で業務を実践する	
			IV 臨床研究参加に伴う関係部署との調整についての知識を活用し、効率的に業務を実践する	
			V 臨床研究参加に伴う関係部署との調整について後進に指導できる	
	d 臨床研究参加に伴う不安への支援（傾聴）	I 臨床研究参加に伴う不安への支援（傾聴）について知識を得る		
		II 臨床研究参加に伴う不安への支援（傾聴）についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する		
		III 臨床研究参加に伴う不安への支援（傾聴）についての知識を活用し、一人で業務を実践する		
		IV 臨床研究参加に伴う不安への支援（傾聴）についての知識を活用し、効率的に業務を実践する		
		V 臨床研究参加に伴う不安への支援（傾聴）について後進に指導できる		
	2 臨床研究チームとの円滑なコーディネーション	1 成人と小児における医療手順の相違	a 検査	I 小児の検査について知識を得る
				II 小児の検査についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する
				III 小児の検査についての知識を活用し、一人で業務を実践する
				IV 小児の検査についての知識を活用し、効率的に業務を実践する
				V 小児の検査について後進に指導できる
b 投薬		I 小児の投薬について知識を得る		
		II 小児の投薬についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する		
		III 小児の投薬についての知識を活用し、一人で業務を実践する		
		IV 小児の投薬についての知識を活用し、効率的に業務を実践する		
		V 小児の投薬について後進に指導できる		
c 入院生活	I 小児の入院生活について知識を得る			
	III 小児の入院生活について説明できる			
	V 小児の入院生活について後進に指導できる			
	3 小児医療の基礎知識	1 小児の身体的発達の特徴	1 形態的発達と各臓器の機能的発達	I 形態的発達と各臓器の機能的発達について知識を得る
				II 形態的発達と各臓器の機能的発達についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する
III 形態的発達と各臓器の機能的発達についての知識を活用し、一人で業務を実践する				
IV 形態的発達と各臓器の機能的発達についての知識を活用し、効率的に業務を実践する				
V 形態的発達と各臓器の機能的発達について後進に指導できる				
2 バイタルサイン、臨床検査基準値について成人との違い		2 バイタルサイン、臨床検査基準値について成人との違い	I バイタルサイン、臨床検査基準値について知識を得る	
			II バイタルサイン、臨床検査基準値についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する	
			III バイタルサイン、臨床検査基準値についての知識を活用し、一人で業務を実践する	
			IV バイタルサイン、臨床検査基準値についての知識を活用し、効率的に業務を実践する	
			V バイタルサイン、臨床検査基準値について後進に指導できる	
3 小児の薬物動態		3 小児の薬物動態	I 小児の薬物動態について知識を得る	
			II 小児の薬物動態についての知識を活用し、助言を受けながら業務を実践する	
			III 小児の薬物動態についての知識を活用し、一人で業務を実践する	
			IV 小児の薬物動態についての知識を活用し、効率的に業務を実践する	
			V 小児の薬物動態についての知識について後進に指導できる	
2 小児特有の疾患に関与する遺伝医学	1 遺伝学で使用される用語	I 遺伝学で使用される用語について知識を得る		
		III 遺伝学で使用される用語について説明できる		
		V 遺伝学で使用される用語について後進に指導できる		
	2 小児疾患の遺伝子診断	I 小児疾患の遺伝子診断について知識を得る		
		V 小児疾患の遺伝子診断について後進に指導できる		
3 小児医療助成費	1 難病、小児慢性特定疾患等の小児医療助成費	I 難病、小児慢性特定疾患等の小児医療助成費について知識を得る		
		III 難病、小児慢性特定疾患等の小児医療助成費について説明できる		
		V 難病、小児慢性特定疾患等の小児医療助成費について後進に指導できる		
4 小児剤型の種類と必要性	1 小児剤型の種類と必要性	I 小児剤型の種類と必要性について知識を得る		
		III 小児剤型の種類と必要性について説明できる		
		V 小児剤型の種類と必要性について後進に指導できる		